本巣市議会だより

第36号

contents

平成24年第4回定例会開かれる……P. 2
議会構成決まる……P. 3
定例会で決まったこと……P. 4
10議員が一般質問に立つ……P. 6
委員会活動……P.11
審議結果および各議員の表決……P.15
市民の活動広場……P.16

※P12に表紙の写真説明

●発行：本巣市議会　●TEL：0581-34-5027　●2012年11月1日

●平成24年第4回定例会開かれる●

平成24年 第4回定例会開かれる

9月3日～9月27日、平成24年第4回定例会を開き、条例改正2件、補正予算2件、物品売買契約の締結1件、決算認定7件、請願1件等を審議・決定しました。

議長あいさつ

議長　後藤　壽太郎

このたび議員各位の多数のご推挙により、議長に就任することとなりました。大変光栄に存じますとともに、公正適正な議会運営を心がける決意と共に責任の重さを感じ、身の引き締まる思いをいたしております。

議会においては、無駄を取り除くチェック機能を果たし、本当に必要な投資ができる健全な財政運営を推進し、市民の皆様に信頼される議会にしていきたいと考えます。

今後とも市民の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

副議長あいさつ

副議長　髙田　文一

このたび非才で凡人な私が議員各位のご推挙をいただき、副議長に就任いたしました。昨今、厳しい財源での市政ではありますが、市民の皆様が少しでも豊かで元気に生活されるには、まず議会が「ふつうの議会」であることだと思います。それには議員は市民の代表としての責任ある言動に心がけ市民の福利を第一に考えることだと思います。この時期に再考し本巣市のまちづくりに議長とともに尽力したいと思いますので市民の皆様のご指導とご協力をお願いし、ご挨拶とさせていただきます。

●新しい議会構成決まる●

新しい議会構成決まる

平成24年第4回定例会において、次のとおり議会構成が決まりました。

平成24年9月27日就任

議　長	後藤　壽太郎	副議長	髙田　文一

平成24年9月27日就任

議会選出監査委員	村瀬　明義

平成24年9月27日就任（任期1年）

区　分	委員長	副委員長	委　員	
議会運営委員会（委員数6名）	道下　和茂	髙田　文一	鵜飼　静雄	遠山　利美
			瀬川　治男	髙橋　勝美

平成24年9月27日就任（任期1年）

常任委員会	総務企画委員会(6名)	文教福祉委員会(6名)	産業建設委員会(6名)
委員長	安藤　重夫	舩渡　洋子	鵜飼　静雄
副委員長	髙橋　勝美	臼井　悦子	江崎　達己
委　員	大西　德三郎	遠山　利美	上谷　政明
	後藤　壽太郎	若原　敏郎	道下　和茂
	瀬川　治男	村瀬　明義	髙田　文一
	黒田　芳弘	中村　重光	鍔本　規之

平成24年9月27日就任

区　分	委員長	副委員長	委　員	
議会だより編集特別委員会（委員数5名）	鵜飼　静雄	髙田　文一	遠山　利美	大西　德三郎
			村瀬　明義	

平成23年9月29日就任
江崎議員：平成24年9月27日就任

もとす広域連合議会議員（委員数5名）	村瀬　明義	道下　和茂	髙田　文一
	舩渡　洋子	江崎　達己	

●定例会で決まったこと●

正予算など決まる

本巣市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

2603万円追加、総額6億5403万円

９地区の処理施設管理費（修繕料）の増額など

議決された議案

◆条例改正

・防災会議条例の一部改正　・災害対策本部条例の一部改正

◆その他

・物品売買契約の締結（情報システム機器）　契約金額：４７，９５３，５００円（消費税込み）
・本巣消防事務組合規約の一部改正

◆決算認定

〈２３年度一般会計決算〉

歳入額	歳出額	差引額
154億7175万円	144億1157万円	10億6018万円

〈２３年度特別会計等決算〉

会　計	歳入額	歳出額	差引額
国保事業勘定	40億8619万円	36億7021万円	4億1598万円
施設勘定	2億8299万円	2億6787万円	1512万円
後期高齢者医療	2億8857万円	2億8375万円	482万円
簡易水道	4億8109万円	4億5774万円	2335万円
農業集落排水	7億4430万円	6億7596万円	6834万円
公共下水道	5億2161万円	5億 452万円	1709万円
水道事業損益	2億8719万円	2億8125万円	594万円

◆専決処分

・非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正（承認）

◆請願

・消費税法第５６条の廃止をもとめる請願（不採択）

市の財政は…？

会　計	平成23年度	平成22年度	平成21年度
財政力指数	0.713	0.744	0.769
経常収支比率	76.0%	76.0%	82.5%

※財政力指数とは・・・・・指数が大きいほど財政力が強いことを示しています。「1」を超えると地方交付税が不交付になります。
※経常収支比率とは・・・財政構造の弾力性を示すもので、通常は75%ほどが妥当とされています。

●定例会で決まったこと●

24年度一般会計補

今議会で決まった主な内容をお知らせします。

本巣市一般会計補正予算（第2号）

2億993万円追加、総額159億630万円

地方交付税の大幅な増額及び２３年度からの繰越金が増額となり、学校教育施設等整備基金、財政調整基金、情報基盤整備基金からの繰り入れを減額しました。

歳入

＊（　）内は補正後の予算額

地方特例交付金	255万円 （2515万円）
地方交付税	7億　452万円 （41億3452万円）
国庫補助金	1038万円
真正・糸貫・根尾中学校体育館トイレ改修工事にかかる補助金の新規計上	
繰入金	△7億1500万円 （1億3468万円）
前年度繰越金	4億3879万円 （9億4468万円）

歳出

後期高齢者医療費	275万円
林業振興費	△325万円
観光費	553万円
東日本大震災の被災地でおこなう植樹式にかかる経費 淡墨公園野外ステージの改修工事	
文殊の森管理費	329万円
ローラー滑り台の補修工事	
学校教育施設等整備基金費	1億9000万円
小学校費・中学校費	1865万円
校舎及び体育館の非構造部材点検の実施	
社会教育総務費	142万円
北屋井集会所の耐震診断および補強計画の実施	
老人福祉施設管理費・公民館費	376万円
糸貫公民館図書閲覧コーナー設置にともなう施設改修設計監理委託料 および施設用備品の購入	

●一般質問●

Q&A 9月定例会 10議員が一般質問に立つ

鵜飼　静雄　議員

Q いじめ問題について

Q1 市内の「いじめ」の実態は

1000人当たりのいじめ認知件数は、岐阜県は15・2件で42番目です。22年度の本巣市は。

A1 23・8件です　白木・教育長

認知したいじめは、小学校62件、中学校16件です。

Q2 大津市の事件を教訓に市の取り組みは

A2 手引を作成、学校と一緒に指導・解決に取り組んでいます

6年前に「指導の手引」を作成、毎年職員研修をおこない、全職員で指導しています。

ささいないじめも早期発見に取り組み、認知されたいじめには、学校・教育委員会が連携・相談しながら早期解決に取り組んでいます。

Q3 教職員の勤務実態は

「過労死ライン」をこえる教職員の勤務が問題になっています。市内の実態は。また、いじめ問題への教職員の態勢は。

A3 25%が月80時間超

ひと月の超過勤務が80時間（過労死ライン）をこえた職員は小学校で22%、中学校で30%。

難しい問題ですが、負担軽減を目指します。また、いじめは「どの学校においても、どの子にも起こりうる」との共通認識のもと、全職員体制で解消に取り組みます。

Q 新エネルギーへの取り組み

Q1 学校施設に太陽光発電を

環境学習にもなり、既設以外の学校に設置の考えは。

A1 積極的に設置したい　髙橋・教委事務局長

屋上防水工事とあわせて順次設置に取り組みます。

Q2 新エネルギー推進計画を

A2 国で導入政策を実施すべきです　藤原・市長

Q 市税分納者への行政サービス制限の弾力的運用を

A 税の公平性などの観点から慎重に検討すべきと考えます　青木・副市長

江崎　達己　議員

Q いじめについて

Q1 市のいじめや不登校の問題発生状況は

A1 一学期で32件のいじめ　白木・教育長

小学校19件、中学校13件です。不登校は、2人と9人です。

Q2 現在のいじめ対策・対応は

A2 対策委員会を設置

学校には「いじめ・不登校対策委員会」を置き、市教委から「いじめ対応支援チーム」も派遣しています。

Q3 今後の対策・対応は

A3 発見チェックシートを活用

シートを活用し、学校・家庭・地域の大人が見守る体制づくりに努めます。

Q 通学路の安全対策について

Q1 通学路の安全総点検の実施結果は

A1 58か所、72件の改善要望　髙橋・教委事務局長

このうち16か所、24件を洗い出し、8月に関係者と合同点検しました。

Q2 本年度の安全対策の実施は

A2 可能なものは対応済みです

72件のうち、市で対応可能な内容のうち、「車輌にたいする歩行者の安全配慮のための看板」「側溝や歩道の修繕」などの12件は対応しました。

Q3 今後の通学路の整備は（来年度の予算措置予定は）

A3 対応が可能な内容から計画的に安全対策を講じます

Q スポーツ振興について

Q1 市のスポーツ人口は

A1 約4000人です　髙橋・教委事務局長

Q2 スポーツ少年団や中学校の部活動費への助成・振興策は

A2 活動費を助成しています

中学校総合体育大会参加費用の全額助成、活動施設の優先確保など、活動の円滑化を図っています。

Q3 今後の振興策として、助成費の増額対応は

A3 補助限度額の引き上げを前向きに検討しています

●一般質問●

鍔本　規之 議員

Q 真正根尾川スポーツ広場の目的・現状は

真正地域と大野町を結ぶ真大橋の南にあるこの広場は、真正町時代に7300万円もの費用をかけて完成しています。しかし、現在の状況は、とてもスポーツ広場と呼べるようなものではありません。

この広場の看板には教育委員会と書かれています。子どもの教育は、何も学校ばかりではないと思います。

市民が利用する目的で造られたのではなく、業者のために造られた広場と市民の方が言われていますので、この広場を造った目的といまの現状は。

A 運動広場に切替え
髙橋・教委事務局長

旧真正町時代に自然とのふれあいを通じた遊び場を提供することを目的とし、遊歩道および少年用サッカーグラウンドとして造りましたが、豪雨による洪水で被害を受けたので、議会の同意のもとで「しんせい運動広場」での活用に切替えました。

Q 内容が間違っている公文書・行政文書の扱いは

現在、名古屋高等裁判所で審議中の裁判の中で、市から提出された証拠書類の中に、市も議会も、書かれている内容、また組合名が違っていることを認めている「覚書」が訂正されることなく提出されました。

間違っている公文書・行政文書が正すことなく保管されているとすれば、正しいものとして扱われる危険性があります。

今後、間違っている公文書・行政文書をどのように扱うのかうかがいます。

A 変更があればわかるようにして保管
川村・総務部長

本巣市公文書規程に基づき管理しています。保管中の文書に変更があった場合は、これまでの経緯がわかるものを添えて一緒に整理し適正に保管します。

黒田　芳弘 議員

Q 防災力の強化を

Q1 機能発揮する災害応援協定を

協定後の定期的な確認や防災体制での位置づけは。

A1 防災訓練時に連絡体制を確認
川村・総務部長

今後も新たな災害時応援協定の締結を進めます。

Q2 自衛隊との連携強化は

防災体制の周知や情報交換で防災の更なる充実を図っては。

A2 今後は、災害対策本部への参加要請訓練も実施

訓練への参加協力や情報提供など、連携協力を図っています。

Q3 消防団員確保への対応は

近年の傾向と新規サポート事業の状況やその他の取り組みは。

A3 将来の方向性を今後更に検討

現在262人で条例定数に13人不足です。事業所指定の依頼や制度の周知、PRを図ります。

Q 将来への健全財政は

子どもたちの将来へ負担を先送りしないために。

Q1 今後の財政運営の考え方は

A1 投資効果の高い運営に努める
藤原・市長

健全財政を維持し、将来への投資もあわせて実行する財政運営に努めます。

Q2 23年度決算の財政指標判断は。

A2 数値は県内で7～12位と上位で、健全運営と判断します。
石川・企画部長

Q3 市債残高と公債費の今後の推移は。

A3 市債残高は25年度以降、公債費は29年度以降、減少するものと推計しています。

Q4 合併特例債の今後の活用は。

A4 借入限度額は約163億円でいままで約50億円活用してきました。法改正で5年延長され、今後も有効活用します。

Q5 特例公債法案の不成立で、地方交付税の減額や遅延が心配されます。本市への影響は。

A5 11月までに法案が成立しない場合は、基金の繰り替え運用や一時借り入れなどで対応します。

●一般質問●

舩渡　洋子議員

Q いじめ問題について

Q1 大津の事件をどのように認識し、いじめについての考えは

A1 危機意識・使命感の希薄が問題

白木・教育長

指摘があったにもかかわらず解決に乗り出そうとしなかった教職員・学校・教育委員会のずさんな対応などが問題と思います。

Q2 本市のいじめの実態といじめをなくすための取り組みは

A2 一番相談しやすい人に相談できるようメッセージを発信

「言葉」によるいじめがもっとも多く、2学期から保護者・地域への「いじめ発見シート」も活用し、早期発見に努めます。

Q ピロリ除菌を予防検診に

胃ガン患者の約90％がピロリ菌に感染しており、日本人の50％以上が感染者との報告もあります。「胃ガンは予防可能なガン」と言われています。胃ガン検診とは別に、特定検診にピロリ菌ABCリスク検査をおこなっては。

A 国の動向を見ながら判断

林・健康福祉部長

国の計画にも検討が明記されています。

Q 「コンビニにおける証明書の交付」について

Q1 市税等のコンビニで支払いのメリット、デメリットは

A1 納税者の都合で納付できる

川村・総務部長

メリットは曜日、時間、納税者の住所に関係なくできることです。デメリットは、納税確認処理、手数料の負担増です。

Q2 コンビニにおける証明書発行の考えは

住民サービスの向上と窓口業務負担の軽減など、コスト削減の効果にもつながる施策ですが。

A2 経費がかかり、検討したい

山田・市民環境部長

窓口業務の負担軽減になりますが、証明書交付システム構築にかかる経費や、毎年の運用関連にかかる費用が高額なため、今後検討していきます。

髙田　文一議員

Q 市内小・中学校の「いじめ」の実態について

Q1 報告の基本は

A1 子どもの立場に立った報告

白木・教育長

報告を受ける「いじめ」は8種類で、表面的・形式的にならないよう周知しています。

Q2 相互間の信頼の構築は

A2 子どもを中心に

保護者や地域の声に耳を傾け、子どもを中心に判断し行動できる教師を目指しています。

Q3 対策や解決のための組織等は

A3 対策委員会・チームを設置

「いじめに関する指導の手引き」をもとに、いじめの早期発見・早期対応、そして一人ひとりの人権が尊重される学校づくりに取り組んでいます。そのために、いじめ・不登校対策委員会、いじめ対応支援チームおよびいじめ・不登校問題等対策会議を設けています。

Q4 事務事業の点検・評価は

A4 A評価です

教育相談員研修およびいじめ不登校問題等対策会議の実施で「A」評価です。さらに、いじめ発見チェックシートの開発と検証に取り組んでいます。

Q 水道事業の防災対策等について

災害発生時や復旧・復興に市民生活の生命線であるライフラインのいち早い回復が必要です。

Q1 浄水場や配水池の地震対策は

A1 施設の状況をすばやく把握し飲料水を確保します

杉山・上下水道部長

緊急遮断弁を設置しています。また、遠隔監視システムを導入します。

Q2 老朽管の更新計画は

A2 順次、耐震適合管に布設替え

適合管比率は63・7％で、老朽管や漏水実績のあった管路について、整備を推進します。

Q3 給水訓練の計画は

A3 総合防災訓練で実施

自主防災組織の皆様にも体験していただきたいと思います。

●一般質問●

安藤 重夫 議員

Q 小中学校の個人情報を警察と共有することについて

いじめなどの問題対応のため平成14年5月に文部科学省より通達が出ています。

Q1 学校警察連絡協議会はありますか

A1 北方警察と市内各学校、教育委員会は密に連絡・協議　白木・教育長

Q2 情報の本人・保護者への通知は

学校長および教育長は、提出する情報内容を児童・生徒本人、や保護者に通知することが原則と考えますが。

A2 本人・保護者への事前説明および通知が原則です

Q3 総合力で育む体制を

地域、学校、警察の協力、総合力で児童、生徒を育む体制づくりは。

A3 家庭教育を基本としつつ、協同で力強く取り組みます

Q 公用地の処理、処分について

合併前に、それぞれの町村で購入の農用地を含む土地、また、県の農畜産公社などの土地も市内に多数ありますが、どのように整理しますか。

Q1 糸貫地域における多数の塩漬け状態の土地の明示を

A1 一筆百㎡を超える市有地　3926㎡
県農畜産公社　12646㎡　川村・総務部長

Q2 東海環状の代替地にとの考えがあると聞いているが

A2 代替地として、提供したいと考えています

Q3 未登記等の土地の処理は

旧町村時代に購入した土地で、未登記の土地があると聞いたが、登記手続きなど適正に事務処理していますか。

A3 未登記土地はありません

合併以前に各町村が購入した土地については、土地の所有確認をおこなっており、未登記のものはないと考えています。

道下 和茂 議員

Q 市の道路行政について

Q1 国道157号・418号の整備と計画の状況は

A1 引き続き工事を実施　大熊・産業建設部長

門脇バイパスは全線開通に向け工事を推進。根尾奥谷地内で用地買収を進めています。

Q2 長嶺以北の工区設定は。兎谷の進捗状況と安全対策は

A2 着手は当面困難

新たな大規模事業は当面難しく、局部的な改良を要望。兎谷は、引き続き用地問題解決を進め、安全対策を要望します。

Q3 道路構造技術基準の条例制定の考えは

地域の実情に応じ歩道などの幅員を設定し、歩行者の安全確保や整備推進を図るために。

A3 条例制定をおこないます

Q 根尾板所（うすずみ公園）隣接の市有林整備について

不要木徐去や林床整備・木柵修繕などにあわせて、樹木とふれあい山林の大切さや知識を身につける樹木観察林としての整備をしてはどうか。

A 既存樹木などを活用し整備　奈良村・林政部長

補助事業や他の事業と調整し整備に努めます。観察林については、既存樹木や自生木を活用した整備を検討します。

Q 地震断層観察館・さくら資料館について

Q1 地震観察館の管理についての考え、装置など修繕、更新は

A1 機器の更新をおこないます　髙橋・教委事務局長

地震の知識と教訓を学ぶことができる総合施設で、重要な観光資源です。来館者が満足できる管理をおこないます。修繕などは今年度中に対応し機器の更新を計画的におこないます。

Q2 さくら資料館の夏休み期間の開館、淡墨桜を「冠」とした特別展の開催の考えは

A2 土日の開館を検討し、題材があれば、その都度開催を検討します

●一般質問●

若原　敏郎　議員

Q いじめの問題への対策は

全国でいじめの問題の事例が表面化しています。いじめは初期の対応が必要と考えます。

Q1 本巣市の学校での実態は

A1 一学期の「いじめの認知件数」は、小中学校あわせ32件です

白木・教育長

Q2 相談できる窓口は

A2 学校・教育委員会・県の総合教育センターなどの窓口です

Q3 今後のいじめの防止策は

A3 自分たちの力で解決する動きを

早期発見・対応に努め、チェックシートの配布、子どもたち自身がいじめをなくそうとする取り組みを広めます。

Q 大震災の減災対策は

南海トラフ沿いで、東日本大震災と同じ規模の地震が発生した場合、最大での被害想定を内閣府が公表しました。本巣市でも、震災に備え訓練・備品の整備を、市をはじめ各自治会が進めていますが、今後も更なる推進が必要ではないでしょうか。

Q1 防災訓練の成果は

A1 迅速かつ的確な情報収集・伝達・共有の訓練となりました

川村・総務部長

Q2 南海トラフ沿いは甚大な被害が予想される。本巣市の支援は

A2 市民の安全確保が第一

藤原・市長

市民への影響がない範囲で他地域住民の受け入れとなります。

Q 幼稚園・保育園の制度は

地域ごとに制度の違いがあります。新設される保育園・幼児園と、幼稚園・保育園が分かれている地域は、環境の差がさらに開いた感がします。

Q1 園児の今後の増減は

A1 総体的には、横ばい傾向で推移すると予想しています

林・健康福祉部長

Q2 制度・環境の差があるが

A2 国も先行き不透明な状況

藤原・市長

幼稚園・保育園サービスを一体的に提供できるような制度の構築に向け、検討を進めます。

上谷　政明　議員

Q 市所有の未利用地、遊休地、公社所有地について

Q1 市所有の未利用地、公社所有地の面積は

A1 本巣トンネル以南で13筆

川村・総務部長

一筆百㎡をこえる土地の合計面積は、1万6878㎡です。

A1 屋井工業団地とモレラ北側

石川・企画部長

屋井工業団地で未分譲の4区画9万7472㎡、モレラ北側に6万4333㎡を保有しています。

Q2 高速道路や交差点改良の代替地として協力するつもりは

モレラ北側の公社の用地を協力することはできますか。

A2 可能な限り検討したい

藤原・市長

中身や場所を検討して、可能な限り必要となるものには協力したいと考えます。

Q 三橋北交差点の整備は

交差点の東側の排水路の流れが悪く、そのために大雨のときに民地が冠水する排水路の見直しは。

A 国・県と対策を協議

大熊・産業建設部長

地元からも改善要望もいただいています。今後、アクセス道路である都市計画道路糸貫インター線や長良糸貫線の改良も予定されているため、国・県と協議しながら対策を検討します。

Q 樽見鉄道について

Q1 市としてのPR活動状況は

事業所としては経費削減（人件費）各種イベントの協力と努力をしていますが。

A1 HPやCCNetで

川村・総務部長

市のホームページから樽見鉄道のホームページへのリンク、またCCNetを活用した市政情報番組などでPRしています。

Q2 観光PRは観光担当課でおこなっては

A2 市役所の部局内で協議し、なお一層PR活動に努めます

●委員会活動●

委員会活動

文教福祉委員会
9月20日（木）

審査付託案件

1. 23年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算・・・・・・・・ 全員賛成

Q 国民健康保険税を全く納めていない滞納者と分納誓約して分納している方との対応の違いは。

A 対応の違いとしては、分納している方へは短期有効期間被保険者証を発行しています。

Q 診療所は高齢者の方が多く利用している。今より高齢者が利用しやすくなるサービスは何かあるのか。

A 現在、週2回、19時まで時間を延長して夜間診療を実施しています。
今後は、夜間診療だけでなく市民の方が少しでも利用しやすくなるような態勢をとっていきます。

2. 23年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 賛成多数

協議案件（関係部分）

1. 24年度一般会計補正予算（第2号）
2. 23年度一般会計歳入歳出決算

Q 生活保護の不正受給に対してのチェックはどのようにしているのか。

A 申請時に収入及び財産などの調査を十分おこなったうえ、ケース会議にて審査し認定しています。また、受給者には早く自立してもらうように就労支援をおこなっています。

Q 災害時要援護者台帳制度を知らない人がいるため、今後どのように登録を促進していくのか。また、この台帳はどこに提供するのか。

A 独居の高齢者を対象に民生委員を通じて救急医療情報キットを配付する予定であり、配付時に登録してもらえるよう促進していきます。また、登録名簿は自治会長、民生委員、自主防災組織、社会福祉協議会、消防団などに情報提供しています。

Q 敬老会の出席率が低下している。今後の方針は。

A 今年度、出席者に五目ごはんや赤飯の配布、宿泊券や食事券が当たるお楽しみ抽選会と、新たな試みが大変盛況であったので、来年度は来場者が増えることを期待したいと思います。

Q 本巣・真正の老人福祉センターの屋根補修工事の請負率が50％前後であり、しっかりとした施工をすることができるのか不安があるが。

A 入札はそれぞれ7社でおこない、企業努力で落札したと考えています。また、検査でも適正に施工していると確認しています。今後ともこのような低い請負率で落札があった場合、しっかりと確認をしながら進めていきます。

●委員会活動●

委員会活動

産業建設委員会
9月21日(金)

審査付託案件

1. 23年度簡易水道特別会計歳入歳出決算…………全員賛成
2. 23年度農業集落排水特別会計歳入歳出決算………全員賛成

Q 使用料の滞納者には今後どのように対応していくのか。

A 滞納者に対し、電話、家庭訪問、文書による勧奨などルールに従って対応していきます。

3. 23年度公共下水道特別会計歳入歳出決算…………全員賛成
4. 23年度水道事業会計決算…………全員賛成

Q 糸貫地域における上水道の管路の耐震化が遅れているが、その理由と今後の方針は。

A 糸貫地域が他地域に比べて遅れている理由は、本巣地域と真正地域は下水道工事に併せて耐震適合管の入れ替えをしたためです。また、糸貫地域と真正地域の人口が多いところの耐震化が遅れているので、今後集中的に工事をおこない、耐震化率を上げるよう取り組んでいきます。

協議案件(関係部分)

1. 24年度一般会計補正予算(第2号)
2. 24年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)
3. 23年度一般会計歳入歳出決算

▲東海環状自動車道(大垣西IC～大野神戸IC工事区間)工事現場視察▲

表紙写真

平成24年10月13日(土)・14日(日)、しんせい運動広場グラウンドにおいて、第12回全国障害者スポーツ大会(ぎふ清流大会)フットベースボール競技会が開催されました。

岐阜県代表と全国各ブロックから勝ち上がった計7チームで競技をおこない、岐阜県代表は第4位で、熊本県代表が優勝しました。

表紙の写真は、10月14日(日)におこなわれた岐阜県代表対熊本県代表の試合の様子です。

右上は、各小学校の児童が作製した応援のぼりです。

委員会活動

総務企画委員会
9月24日（月）

審査付託案件

1. 本巣市防災会議条例の一部改正・・・・・・・・・・・・・・・・・・全員賛成
2. 本巣市災害対策本部条例の一部改正・・・・・・・・・・・・・・・全員賛成
3. 所得税法第56条の廃止をもとめる請願　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・不採択

Q 現行制度である青色申告をおこなえば、所得税法第56条を廃止しなくても解決するのではないか。

A 申告制度は白色申告が原則であり、その例外として青色申告があります。青色申告を選択した場合、中小零細企業の事業主は、正規の簿記による帳簿の記帳が必要となり、非常に負担となってしまいます。

Q 青色申告制度に特典を持たせることで、正規の簿記による帳簿の記帳をおこなうため、事業が安定する。これは、後継者の育成にも寄与してきた国の政策と考える。所得税法第56条を廃止することで、白色申告を優遇することになり、現行制度に逆行すると思われるが。

A 青色申告による特典を持たせることは問題ないが、働いた事実を否定するようなことがおかしいと考えます。まず、働いた事実を認めることが原則ではないかと考えます。

協議案件（関係部分）

1. 24年度一般会計補正予算（第2号）
2. 23年度一般会計歳入歳出決算

Q 淡墨桜の里田舎暮らし体験ツアーの実施状況は。

A 5組を募集したところ、23組の応募がありました。体験内容は、ニンニク堀りと野菜の収穫作業をおこないました。アンケートを実施したところ、定住してもいいという方や移住してもいいが働く場所が無いため難しいという意見がありました。

Q 定住・移住空き家現地調査事業で調査した家屋は、今後貸出しするようホームページなどで公表していくのか。

A 調査内容や条件などの情報を公開してよいか所有者に確認し、空き家データバンクとしてホームページに掲載していきたいと考えています。

●議会活動●

10月5日（金）

愛知県額田（ぬかた）郡・幸田（こうた）町議会の視察を受け入れました。

●根尾谷地震断層観察館（見学）
●防災対策について（視察研修）

研修では、本巣市内の防災備蓄備品の整備状況など、防災対策に関する9項目について質疑がありました。

ぎふ清流国体開会式 式典前演技での宗次郎さん・根尾中学生のオカリナ演奏

いままで多くの場でオカリナ演奏をしてきましたが、自分自身が感動して泣きそうになったのは初めてでした。
（3年　所 真理奈）

国体という華やかな舞台で、いままでの努力の成果を発揮し、心が一つになった演奏ができたことは、私たちの大きな自信となりました。
（2年　住井 理沙）

議員活動日誌

日時	場所	会議名等
8月1日（水）	もとす広域連合本庁	もとす広域連合　総務介護常任委員会協議会
8月2日（木）	幼児療育センター	もとす広域連合　療育医療衛生常任委員会協議会
8月3日（金）	大和園	もとす広域連合　老人福祉常任委員会協議会
8月27日（月）	本庁	議会運営委員会
9月3日（月）	本庁	全員協議会
		本会議（開会）
9月5日（水）	本庁	議会運営委員会・全員協議会
		本会議
9月14日（金）	本庁	本会議（一般質問）
9月18日（火）	本庁	本会議（一般質問）
9月20日（木）	真正分庁舎	文教福祉委員会
9月21日（金）	糸貫分庁舎	産業建設委員会
9月24日（月）	本庁	総務企画委員会
9月26日（水）	本庁	議会運営委員会
9月27日（木）	本庁	全員協議会・議会運営委員会
		本会議（閉会）
		議会だより編集特別委員会
9月29日（土）	岐阜メモリアルセンター	国民体育大会総合開会式
10月2日（火）	本庁	議会だより編集特別委員会
10月3日（水）	越前市	「2012たけふ菊人形」オープニングセレモニー
10月5日（金）	本庁	愛知県幸田町議会行政視察来市
10月9日（火）	岐阜メモリアルセンター	国民体育大会総合閉会式
10月10日（水）	本庁	議会だより編集特別委員会
		もとす広域連合　議会運営委員会
10月13日（土）	岐阜メモリアルセンター	全国障害者スポーツ大会「ぎふ清流大会」開会式
10月15日（月）	岐阜メモリアルセンター	全国障害者スポーツ大会「ぎふ清流大会」閉会式
10月16日（火）	本庁	議会だより編集特別委員会
10月19日（金）	本庁	もとす広域連合　定例会（開会）
		もとす広域連合　議会全員協議会
10月22日（月）	本庁	もとす広域連合　総務企画常任委員会
10月24日（水）	本庁	議会運営委員会
10月29日（月）	本庁	もとす広域連合　療育医療衛生常任委員会
	岐阜市役所	岐阜圏域児童発達支援センター組合議会
10月30日（火）	本庁	もとす広域連合　老人福祉常任委員会

●審議結果および各議員の表決●

（議決結果に賛成「○」、反対「×」。欠席、除斥等による不参加「－」。議長は採決に加われないので「／」で表示）

平成24年第4回定例会

区分	議案番号	議案名等	議決結果	江崎達己	鍔本規之	黒田芳弘	舩渡洋子	臼井悦子	髙田文一	髙橋勝美	安藤重夫	道下和茂	中村重光	村瀬明義	若原敏郎	瀬川治男	後藤壽太郎	上谷政明	大西德三郎	遠山利美	鵜飼静雄
市長提出議案	報告第 12号	専決処分の承認を求めることについて（本巣市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 ）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○
市長提出議案	議案第 63号	本巣市防災会議条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○
市長提出議案	議案第 64号	本巣市災害対策本部条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○
市長提出議案	議案第 65号	物品売買契約の締結について（情報システム機器）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○
市長提出議案	議案第 66号	本巣消防事務組合規約の一部を改正する規約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○
市長提出議案	議案第 67号	平成24年度本巣市一般会計補正予算（第2号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○
市長提出議案	議案第 68号	平成24年度本巣市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○
市長提出議案	認定第　1号	平成23年度本巣市一般会計歳入歳出決算について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	×
市長提出議案	認定第　2号	平成23年度本巣市国民健康保険特別会計歳入歳出決算について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○
市長提出議案	認定第　3号	平成23年度本巣市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	×
市長提出議案	認定第　4号	平成23年度本巣市簡易水道特別会計歳入歳出決算について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○
市長提出議案	認定第　5号	平成23年度本巣市農業集落排水特別会計歳入歳出決算について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○
市長提出議案	認定第　6号	平成23年度本巣市公共下水道特別会計歳入歳出決算について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○
市長提出議案	認定第　7号	平成23年度本巣市水道事業会計決算について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○
市長提出議案	議案第 69号	本巣市監査委員の選任について	同意	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○
請願	請願第　2号	所得税法第56条の廃止をもとめる請願について	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	／	○

●市民の活動広場●

苦難を乗り越え清流大会で挑戦！活躍!!

ぎふ清流国体･大会が幕を閉じました。岐阜県勢の活躍に拍手喝さいをおくられたことでしょう。清流大会には、本巣市から4人の選手が出場し、各分野で活躍しました。その横顔を紹介します。

山田 博人さん（18歳･屋井）

昨年につづき、陸上で50m走と走り幅跳びに出場しました。

今回は3月前から練習に励んできました。

若さいっぱいで、これからが楽しみな青年です。

岩田 莉奈さん（19歳･軽海）

リハビリの目的で小学校4年生から水泳を始めたとのこと。「水泳の楽しさ」は、どんどん記録がのびること、いろいろな大会で同じ障がいの子ががんばっていて、視野が広がり、勇気づけられます、と語ります。

村木 和摩さん（32歳･三橋）

フライングディスクをはじめ、いい人たちにめぐまれ、人とのふれあいが広がってきました。昨年は金2つだったので、今回は勝敗を考えず、「自分への挑戦」として、自分で納得できる試合をしたい。

脇田 治則さん（60歳･金原）

消防署勤務のかたわら、障がい者の体育指導員を歴任。障がい者スポーツの牽引車の役割を果たしてきました。

同時に、フライングディスクの選手として今年は2種目を制覇しました。

炬火リレーの第3走者もつとめました。

議会だより編集特別委員会　◎鵜飼静雄　○髙田文一　遠山利美　大西德三郎　村瀬明義